

## 【初回】問診

こんにちは院長の太田です。

まずですね最初に初回の流れを説明したいのですが、全体像を説明する前に当院が大事にしていること、目指していることとお話させてください。

笑われるかもしれませんが、当院ではみんなが人生を最後まで楽しめる社会になることを目指しています。その為に当院の施術を通じてやりたいことをあきらめない人を一人でも増やしたいと思っています。

そうなるために当院の仕組みは用意されていますのでこれから順番に一つずつ説明させていただきます。

まず流れなんですけれど、今カウンセリングシートに記入いただいて、バイタルチェック、体温、血圧を測ったので今問診とカウンセリングの最中です。

で聞き取りとか説明ですね。

今日は高木さんのお体を詳しく診たいので検査が中心となります。施術は診断的施術というかたちで、うちの施術を受けて高木さんの体に変化がどれくらいおこるのかという施術が中心となります。

検査後の説明としましては今日は分かる範囲で説明するのですが、一度詳しく分析する必要があります。でこの検査結果をどうするのかというと、当院ではこれまで20年間で3万人の臨床データが蓄積されています。

その中で高木さんと似た症状の方がどれくらいで改善したのかという参照しながらさらに今回お話を聞かせて頂いて、高木さんが最短で改善するための計画を立てます。

検査結果の分析には最低でも2日を要しますので、今日の帰りに2日後以降の予約を取って頂いてその時来ていただいたときに検査結果の説明と施術計画というのを資料にして用意しますのでそれを見て頂いて、納得頂いてご同意頂いてから2回目以降の施術を計画的に進めていきます。

ここまで大丈夫ですか。

そしたら早速問診に入ります。

高木さんは腰と背中がきになっているんですね。4～5年前から長時間座った後に腰や背中が張ってしまうと。あと頸ですかね、軽く寝違うと年に4～5回寝違うと。

座った時の背中と腰の痛みなんなんですけども4～5年というのだいぶ長いと思うのですがだんだん少しづつは良くなってきているのか、それとも同じくらいのなのか。体感として少しづつ悪くなってきているのかというと、どうですか？

まず良くはなっていません。割と忙しさなどで波はあるのですが体感としては悪くなっているのではという感じはします。

病院はいく程でもないというご自分の判断ですかね。

そうですね。

整体とかカイロプラクティックですかね、受けたことはあるという。

はい、知人がそういうときに行ったと聞いたので、何回かは行って見たのですがあまり改善は・・・

今の状態が改善されて健康になったらというところは、お仕事と旅行、運動、子育てですね。お子さんは2歳5ヵ月の子がいらっしゃる。では抱っこする機会なども多いですね。運動のところは何かやっていたのですか？

運動はバスケットをやっていました。ちょっといまコロナの関係もあって休んでいる状態ではあります。

バスケットはちょっと腰や背中が痛いからできていない部分もありますか？

多少はありますね。

お仕事は立ち仕事。ある程度動いたりはするんですよね。

1日に3000歩程は歩くと。運動は好きと。睡眠時間も7時間は眠れていますし、食事の方も偏食とかお酒は多少飲むけれどそんなにたくさんは自分の習慣で気になっていることは。気付くと背中が丸くなっていると子供にたまにいわれるんです、ちょっと嫌なんです。

僕から高木さんに質問なんですけれどこのまま治療を受けずに進んでいくというか、時間がたっていくとどうなると思います？

今の段階で良くはなっていないのでちょっとずつは悪くなっていきそうな感じがあって嫌だなと思っています。

当院でも先月くらいにだいたい40歳くらいの方で背中と腰の痛みで通院されている方がいらっしゃるんですけれど高木さんは座っている間だけという感じなのですが、その方は寝ても起きてもずっと痛いような形ですね。で薬も飲んでいてももう少し早い段階でご来院できていれば早く良くできていたかなという方もいらっしゃるんですね。高木さんの年齢が35歳くらいなので、5年後くらいが同じような状態になってしまっているという可能性も大げさではないのである意味今が一番いいタイミングなのかもしれないですね。計画を立てていくのに。

高木さんの場合は、いまの症状を改善というところにチェックを入れて頂いているのでまずは高木さんの悩んでいる痛みのことをとることを最優先していきたいのですけれども当院でも最初は痛みを治してほしいという方であっても知らない間に良くなってくると

その前にやっていた山登りなどを再開したくなって実際やれるようになってそれがもう一番の喜びだという方もやれていないことができるようになった方も多くいらっしゃるので、高木さんも再発なくまたバスケやお子さまの抱っこなどをできるようにやっていきたいと思っています。

良い機会なのでしっかり計画立ててやっていきましょう。

## **【初回】 痛みの原因（治療方針）**

今度は検査や施術について説明していきます。

これからとても大切なお話をしていきますのでこちらを見てください。〇〇力とはと書いているんですけれど、人間には〇〇力というのが備わっているのですが、これが人間の体を

保ったり治したりしているのですけれど、この〇〇の中に何が入るのか分かりますか？

治すとか守るとか回復力とか免疫とかそういうものかなと。4つだとちょっと分からないですね。

ちょっと難しいかもしれませんが、惜しいです。

答えは自然治癒力です。自然に治す力と書いて自然治癒力です。例えば、膝などを擦りむいても瘡蓋などができて自然と治りますよね。多少仕事などで疲れても眠って起きたら元気になっていますよね。

つまり自然治癒力が十分に働いていれば体は自然に治っていくし、姿勢も本来あるべき姿勢であれば自然治癒力が最大限発揮されるものなんです。

問診でお伺いしたように高木さんの症状も背中とかをぶつけたとか、外傷でないのは分かっていますし姿勢によって座っているときに痛いとか、姿勢によって強くなったりとか弱くなったりしているので症状に波があるんですね。

なので高木さんの症状も自然治癒力の低下が引き起こしたと言えるんですね。

なぜ自然治癒力が低下してしまうのかというと、これまで私が20年間治療家歴で沢山の患者さんを診てきたのですがその改善していくプロセスの中を分析していくと3つ原因にたどり着くんですね。

それがこちらです。

姿勢と運動と知識です。

姿勢に関しては文字通り体の姿勢です。本来あるべき姿勢であれば自然治癒力が最大限発揮されてこれが最も大きな原因といえます。

で運動はあまりにも不足していると筋力不足を招いて体を支えるのに負担がかかってきます。

で知識というのは間違った習慣や良かれと思って続けてしまっている体に悪影響がある行為なんですけれどこれも自然治癒力の低下を招きます。

ただ大半は姿勢の問題が殆どになります。

高木さんの場合でも問診でもお話させて頂いたんですけども一歩も外に出ていないとかないですし、日常的に睡眠不足などはなかったので高木さんの症状もこれから姿勢を中心に調べていきます。

ここまでは大丈夫ですか？

## 【初回】 検査

続いて検査についてお話していきますね。

先程もお話したように痛みの主な原因が姿勢ですので当院でも姿勢の検査を中心に進めていきます。

施術者の主観で決めるのではなくて、誰がやっても同じ結果の出る客観的な検査をしてその検査結果を分析して当院の臨床データベースと照合して計画を立てていきます。

ただ姿勢を見ると言っても写真を撮るといのはよくあると思うのですが、画像を取るだけではなくて、人間1日の3分の2は動いている状態ですので止まっている姿勢だけだと原因追及のためには情報が不足してしまいます。

そこで当院では姿勢の静的評価だけではなく、動的評価、動いている評価ですね。その2つの側面から分析していきます。

で静的評価としてはこちらのポスチャースクリーンという最新の分析システムで検査していきます。何度位ずれているかや、何センチくらい歪んでいるのかというのが出るのですが、レントゲンと同等の情報が得られるますし、さらに被爆リスクが少ないというとても安全な検査をおこなっていきます。

次に動的検査としてはこちらの台を立ち上がるロコモチェックというものがあるのですが、日本整形学会学会推奨の動きから年齢に相応しい動作が出来ているのかというチェックをおこなってまいります。

さらに私の手技の検査を組み合わせることで、歪みがどこにどれくらいどの程度ある

のか。動いたときにどのような負担があるのか。動きの癖による負担がどこに集中しているのかを分析していきます。

このように当院ではその場しのぎでなんとなく施術をするという事はなくて、このように検査を徹底することで最短で改善する計画を提案できるのですね。

こういったことをやっていることで改善実績も生まれていますし、頂いているクチコミも検査のことにしてお褒め頂くことが多いということがあります。

## 【初回】治療

高木さん検査おつかれさまでした。

これからですね、治療について説明させていただきたいのですけれども基本的には検査結果を分析していきますので次回以降が本格的な治療になります。

痛みの主な原因である歪みを整えとかが当院の治療になるのですね。

どの筋肉もアプローチすると歪みが整うのかというのは解剖学を基礎にしていますのでそれを参考にしてやっていきます。筋肉というのは呼吸に合わせて緊張したり弛緩したりするというのが人体の性質なんですね。

例えば高木さんもお風呂に入ったりすると自然と息を吐いてリラックスしたりするんですけど人間って息を吐くと筋肉が緩むんですね。

そういった誰にでも備わっているもともと人体の性質なのでそれを利用してやっていきます。ですので強い刺激などを必要としないので短時間で変化できるので体に負担の少ない施術を採用しています。

ただ細かい結果は先程も言ったように分析しないとでないの今回うちの施術が高木さんのお体に合うのかどうか、そして変化がどれくらいでるのかという診断的施術をおこないます。

これで私が施術をおこなって10変化が出ると思って10変化がでればそのまま計画を立てればいいですし、10変化がでるとしても5しか変化が出ないときもあるんですね。

そうすると計画を少し長めに取らないといけないので、これをやることによってより精度の高い計画を提案するための診断的施術という形には入ります。

では早速診断的施術に入ります。

## 【初回】来院頻度

今日は検査と施術は以上になりますのでご協力ありがとうございました。

現時点でなんですけれど、詳しい結果は後日になるのですけれど、現時点で歪みは確認できましたし診断的施術で変化もできましたので今の時点で十分高木さんのお役にたてるということがいえると思います。

で次回ですが今日の検査結果をこのような形で数値化していきます。

これ前からの姿勢ですね。こちら横からの姿勢ですね。こちら細かい姿勢を数値化できる形になっていますので次回これを詳しく説明します。この検査結果で得られたデータと当院の今までの臨床データですね、

それを照合して高木さんのゴール達成、改善していくのにどれくらいの頻度、回数が必要なのかをまとめますのでそれを次回説明していきます。

それを見て頂いて同意を得られましたら2回目以降に本格的な治療に入っていくような形になります。

最後にお話ししておきたいことがあります。

これは高木さんだけにあてはまるのではなくて、全ての人間ですね。人体の特徴としていえることなのですが、人間は生存本能というものがあるのですね。

そしてそこから導きだされるものとして2つの性質があるのですけれど。それが恒常性と可塑性というんですね。

恒常性はいまの状態を維持しようとする働きなんですけれど、例えば人間は暑いところに行くとか汗をかいて体温を下げますよね。反対に寒いところに行くと震えて体温を上げよう

とします。

このように人間の体を一定に維持させようとする働きを恒常性。

ただ維持させようとしているからといって全く変わらないのかということはありません。少しずつは変化していくもう一つの性質を可塑性といいます。

例えばダイエットをしても少しずつしか基本的には変わりませんよね。逆に急激なダイエットをするとリバウンドをしてしまうのでこういったことも可塑性の影響を受けているといえます。

こういった人体の不変的な性質があるのであまり大きな声ではいえませんがよく8回くらいで全部治りますよという治療というのはなかなか難しいのではないかと考えております。

私としてはしっかり検査結果に基づいて誠実にきちんと治るまでの計画を過不足なく伝えていきますので次回そういった計画を立てていきます。

こういった人体の普遍的な性質から当院では3段階に分けて計画を立てていくんですけどまず最初は恒常性ですね、体を一定に維持しようとする性質が強いのでそれを乗り越えていくために高頻度の回数でご来院して頂く必要があります。

ここがリセットする期間でここは高頻度で続けて来院します。そしてここをしっかりと計画して高頻度で通院して頂きますと恒常性を乗り越えていくことができます。

ただ乗り越えたからと言って戻らないというわけではないので、頻度を少し開けていって継続して治療を受けて頂く必要があります。これが可塑性の性質になります。

最終的にはこちらの段階ですね。月1回くらい受けて頂ければすごく良い状態をキープできますので、楽しみにしててくださいね。

ここまで大丈夫ですか。今日は以上になりますが、ご質問などございますか。

## 【2回目】治療計画の説明

前回の結果から検査結果と施術計画を立てたんですけど、それを資料をみてご説明して

いきます。

まず良いニュースと悪いニュースがあるんですけども、良いニュースとしては当院で十分対応は可能です。

ただ悪いニュースとしましては状態がそこまで良くないので、ある程度は時間がかかってしまうということですね。

では詳しく説明していきますね。

前回恒常性と可塑性ですね。あと自然治癒力ですね。こういったことをご説明していったのですが覚えておりますか？

自然治癒力が低下して今の症状を引き起こしているということがまずございまして、その原因が姿勢ということになります。

まず姿勢から見ていきます。こちらが高木さんの姿勢ですね。こちらが正面からみた姿勢で、こちらが横から見た姿勢ですね。こちらが細かい結果になるのですが、表記が英語になっているので資料としてはこちらに日本語訳を載せています。

今から私の方が細かい数値を説明していきますので高木さんの方はこちらの画像を見てください。正面から見たものは高木さんの場合は骨盤や頭の傾き自体は殆どないのですが、こちらはいいのですが、ただ一方でこちらの緑の理想的な線と赤い線のずれが大きくてこれがだいたい3センチくらいずれていますね。

だいぶ傾いた姿勢になっていますので、姿勢としてはあまりよくない状態といえます。

次に横から見た姿勢ですが、これも見て頂くとこの緑の理想的な線と赤い線がだいぶ乖離していることがわかるのですが具体的に下からみていきますと膝のところでは3センチくらい、骨盤のところではさらに3.5センチ前にきているような感じです。

でここから肩のところは少し下がっていくんですけども、また肩と頭で1.3センチくらい前にきています。全体的に前傾姿勢になっていますのでこちらあまりいい状態とはいえませんね。

で体重から割り出した高木さんの頭の重さが5.1キロになるわけなんですけれど、これが

こういった姿勢になることによって7.7キロの負担になるという結果がでています。

これはイメージしていただくとこちらが5キロのボールになります。ちょうど高木さんの頭の重さと同じくらいですね。まっすぐ持つと一番楽に持てるんですけど、これを前に持っていくと段々負担が大きくなってくるんですね。

ちょっと持ってもらってもいいですか？

結構重たいですね。

そうなんです。

一番近づけると一番楽ですね。ちょっと前に持ってくると少し負担が大きくなります。この辺がいま腕ですね、腕が体に負担がかかっているという話になります。ここまでが姿勢の結果になります。

次に筋力ですね。

ロコモチェックですね。こちら台を立ち上がってもらったテストをやってもらったんですけどこちらに関しては右足が一番下の低いピンクの台ですね。10代相当の筋力を持っているという結果がでています。

左足の方は30代相当です。年齢からすると筋力自体は悪くないのですが、ただ一方でバランスが凄く悪い。これはですね、動きの中でも歪みが生まれてきてしまっているということがいえます。ここまでがロコモチェックの結果ですね。

前回は説明したようにそれを3段階に分けて、前回説明致しました恒常性と可塑性の話があったとおもうのですがこの3段階に分けて説明していきます。

これを計画に落とし込んだのがこちらの施術計画書です。

高木さんの場合最初週2回きってもらうのが理想的で、それを3週間おこなっていきます。そうすると合計6回になります。ここは高頻度で大変かとは思いますが、恒常性が働いてしまっているときなので高頻度でご来院していただく必要があります。

もし高木さんがうちの家族であればもう毎日来ていただいて施術するくらいの感じです。

もし高木さんがこれ以上の頻度でご来院できるのであればきていただければ、その分早く恒常性を乗り越えられますので計画自体がもう少し縮まる可能性もあります。

続いて週2のあとは一週間に1度ですね。

それがこちらで4回ですね。そのあとさらに伸ばして2週間に一回づつになります。これが4回になります。ここまでがリセットする第一段階になります。

この一コ前に再検査を致しまして、また最初の姿勢などを見てどれくらい変化したのかを客観的に判断していきます。このあとに恒常性を乗り越えても体は少しずつしか変化はでませんので、こちらで定着させていくための段階を経る必要があります

検査結果から導いていくと高木さんの場合は2週間に1回づつ施術していくのが妥当ですので、それが8回という形になります。この8回も一個前の時に再検査を再度おこなって結果を客観的にどうなっているのかを参照していきます。

ここまでは計画のお話です。

料金のお話についてですが、1回づつが6600円で、再検査が2回入っていますので両方で8800円。合計が22回の施術と2回の再検査で154000円という形になります。

ただ基本的には計画で施術していきますのでまとめ払いが基本になるのですがまとめ払いですと1回の料金が安くなったりとか再検査料が無料になったりとか、クレジットカード払いができたりとかいろいろ特典がございます。

今回は22回ですので1回あたりが5800円になります。

1回あたりが800円くらい違う形になります。また再検査料が無料になりますので単純に回数としては5800円×22回になりまして合計が127600円と3万弱程料金が変わる形になります。

当院では金額的にもメリットはありますし、特典もいくつかございますのでほとんどの方がこちらのまとめ払いを選択されております。こちらは受付の方で決めて頂ければ。

ここまでが計画の説明になるのですが施術は開始していく感じで大丈夫ですか？

そうですね。

このリセット期、定着期とあるのですが症状自体はどのくらいで変わってくるのですか？  
定着期で変わってくるのですか？

そうですね。

人によって痛みの感じ方は波があるので、必ずこの段階でよくなるというのは言えないのですが目指すところとしてはこの恒常性をとるこのリセット期の段階である程度症状を改善させていきたいというのが目指すところかなと。

はい、わかりました。

では、早速初回の施術を初めていきます。